

子宮頸がんはワクチンで予防 HPV ワクチンの受け方

■問い合わせ 健康長寿課(019-611-2825・2832)

HPVワクチン(子宮頸がんワクチン)接種の対象者に接種の案内をしています。接種方法、接種間隔など、詳しくは町ホームページ(QR)をご覧ください。



対象者(いずれも町に住民票がある方)

●定期接種

平成20年4月2日～平成25年4月1日生まれ(小学6年生から高校1年生相当年齢)の女子

※中学1年生を対象に個別通知をしていますが、小学6年生で接種を希望する場合はお申し出ください。

●キャッチアップ接種

平成9年4月2日から平成20年4月1日生まれの女性で、合計3回のHPVワクチン(子宮頸がんワクチン)の接種が完了していない方

※積極的な勧奨の差し控えにより、接種機会を逃した方に対して、令和7年3月31日まで接種の機会をご提供しています。

定期接種期間(高校1年相当の3月31日まで)以降に自費で接種を受けた方への助成を行っています。詳細は町ホームページ(QR)をご覧ください。



子宮頸がんは、
HPVワクチンで
予防できます。

16歳～27歳の女性の方
(1997年4月2日～2008年4月1日生まれ)
キャッチアップ接種対象者の
**公費接種の期限が
迫っています!**

期日:2025年3月31日まで

2025年3月31日までに計画的な接種をおすすめします。
HPVワクチンは合計3回の接種が必要です。
標準的なスケジュールでは約6カ月間かかります。

●キャッチアップ接種対象者(公費でHPVワクチン接種が可能の方) 2024年度に16歳～27歳の方(1997年4月2日～2008年4月1日生まれ)

2025年3月31日まで **公費負担** 接種1回目 接種2回目 接種3回目

2025年3月31日 **実費負担 4～10万円が必要!!**

2025年4月1日以降は

16歳～27歳の方
1997年4月2日
2008年4月1日生まれ

6カ月

HPVワクチンを3回接種するには6ヶ月を要するため、遅くとも2024年9月までに1回目の接種をおすすめします。

公費での接種期間が終了したらHPVワクチンを3回接種、実費の場合は4～10万円必要です。

詳しくは厚生労働省のホームページへ
厚生省 HPV 検索

このリーフレットは大阪医科薬科大学 厚生労働省 ヒトパピロームウイルス感染症の予防接種に関する相談支援 ※癌体判読強化のための地域ブロック拠点病院連携事業 © 2024 Osaka Medical and Pharmaceutical University Hospital

成人男性の無料風しん抗体 検査・予防接種【令和7年3月31日まで】

■問い合わせ 健康長寿課(019-611-2825・2832)

これまで風しんに係る公的な予防接種を受ける機会がなかった世代の男性を対象に、風しん抗体検査および風しん定期予防接種を実施しています。※無料接種



対象者(いずれも町に住民票がある方)

●風しん抗体検査

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性のうち、次の①②③すべてを満たす方

- ①過去に風しんにかかった記録のない方
- ②過去に風しんの予防接種を受けた記録のない方
- ③平成26年4月1日以降に風しん抗体検査を受けた記録のない方

●風しん定期予防接種

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日までに生まれた男性のうち、風しん抗体検査の結果、抗体が十分でない記録をお持ちの方

●接種券(クーポン券)の有効期限 令和7年3月31日
※対象者には令和5年4月にクーポン券を送付しています。抗体検査の結果が出るまでに1カ月ほどかかる場合があるため、令和7年2月までに受けることをお勧めします。なお、転入や紛失などでクーポン券の発行を希望の方は、お問い合わせください。

40～50代男性の皆様へ

**あなたがきっかけで、妊婦さんが風しんに感染すると
赤ちゃんが障害をもって生まれる可能性があります。**

1962(昭和37)年4月2日～1979(昭和54)年4月1日生まれの男性

風しんの抗体、持っていますか?

お住まいの自治体から、原則無料で風しんの抗体検査と予防接種を受けていただけるクーポン券をお送りしています。

1 抗体検査
クーポン券が届いたら、抗体検査を受けてください。

↓
抗体がない場合

2 予防接種
風しんへの抵抗力がないことがわかった場合は予防接種を受けてください。

原則無料

